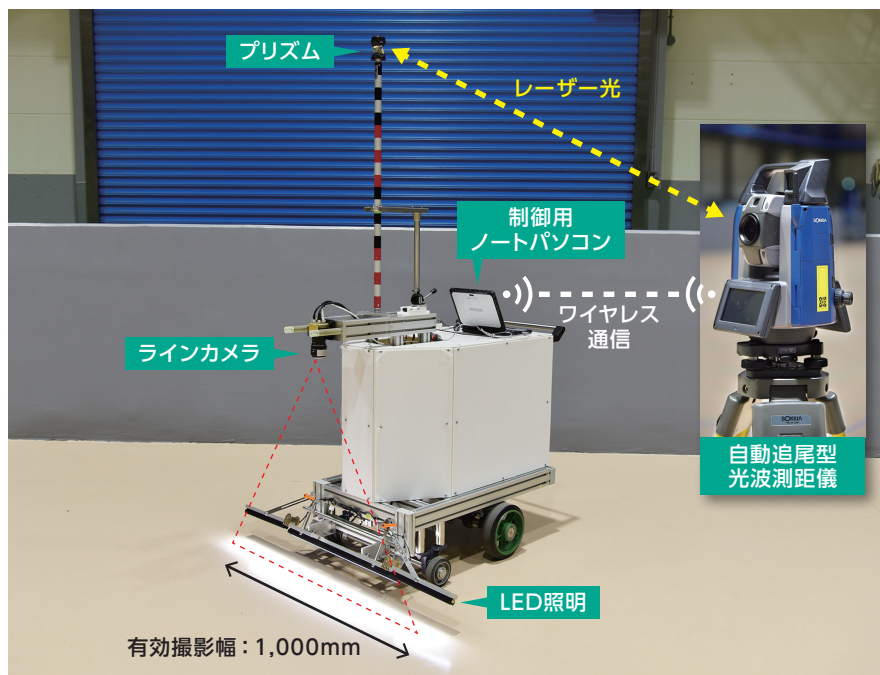


床コンクリートひび割れ自動計測ロボット

「床コンクリートひび割れ自動計測ロボット」は、
作業員のクラックスケールによるひび割れ幅測定作業とひび割れスケッチ作業に取って代わります。

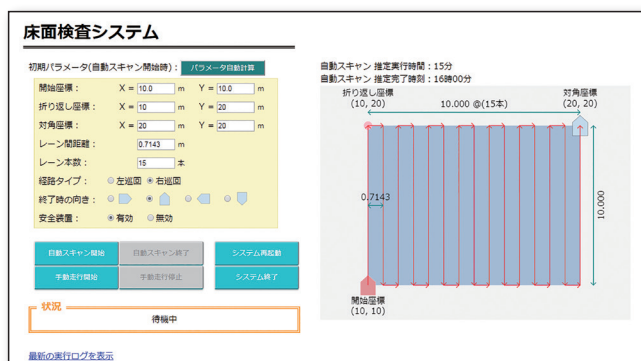
「自動計測ロボット」で撮影した画像を「画像分析ソフトウェア」で合成および分析をして、
ひび割れの検出・測定・図面化をします。

装置の構成と仕様



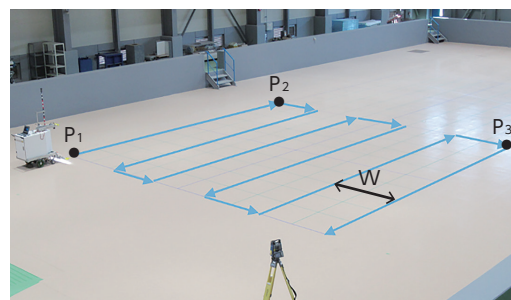
項目	仕様
外 観 寸 法	1,400mm (W) × 1,400mm (D) × 2,200mm (H)
重 量	約100kg (本体)
カ メ ラ	モノクロラインカメラ (4,096画素/Line)
光 源	LED照明
撮 影 幅	1,400mm (有効撮影幅: 1,000mm)
理 論 分 解 能	水平方向: 約0.06mm/ピクセル
自動走行速度	1.0~1.2km/h (直進)
位置座標取得	自動追尾型光波測距儀
バッテリー稼働時間	約3時間半
温 度	10~35℃
湿 度	85%以下
天 候	室内、屋外 (雨、雪時には使用不可)

床面検査システム

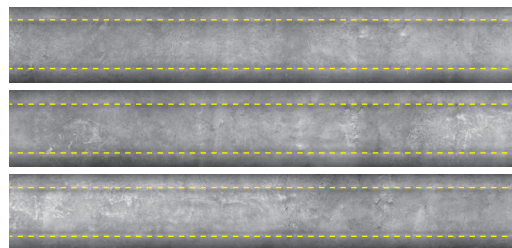


「床面検査システム」の画面に測定エリアの情報を入力して自動で床面の撮影を行います。

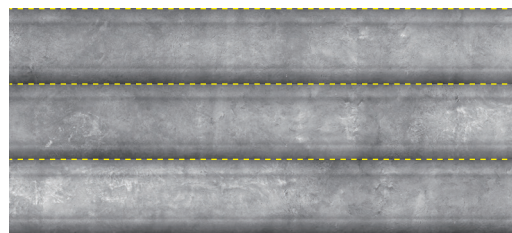
計測の流れ



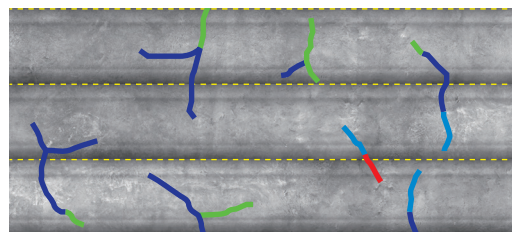
床面を撮影した画像を取得



ソフトウェア上で画像合成



ひび割れ幅や長さを検出



CADデータで出力

